

Ⅲ. 調查結果

Ⅲ. 調査結果

1. 子どもの属性

小学5年生、中学2年生の子どもの、地域別・男女別人数は、表1のとおりである。

子どもの同居家族は図1-1のようであり、きょうだいと同居している子どもが9割ほどいたので、一人っ子の割合は1割程度である。祖父母同居家族は、図1-2のように、小5よりも中2の方に多い。ひとり親家庭は、小5で13%、中2で11%であった（図1-3）。

表1 地域別・男女別人数

地域	小学校			中学校		
	男子	女子	全体	男子	女子	全体
名古屋	178	169	347 (32.6%)	123	138	262 (26.3%)
尾張	155	120	275 (25.8%)	154	150	304 (30.5%)
西三河	138	115	254 (23.9%)	103	131	235 (23.6%)
東三河	96	93	189 (17.7%)	94	102	196 (19.6%)
合計	567	497	1065 (100.0%)	474	521	997(100.0%)

※性別に無回答があったため、男子の人数と女子の人数の合計が全体の人数と異なっている。

図1-1 同居家族

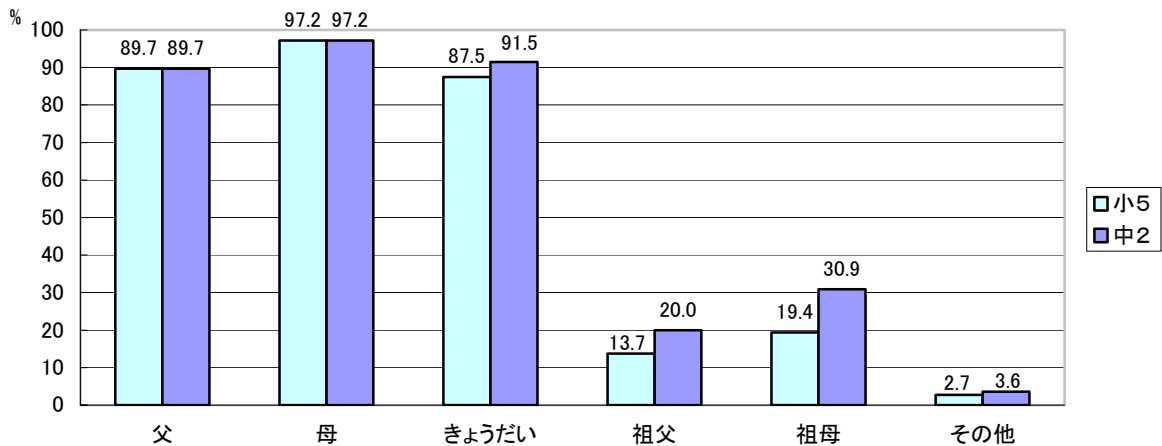


図 1-2 祖父母同居

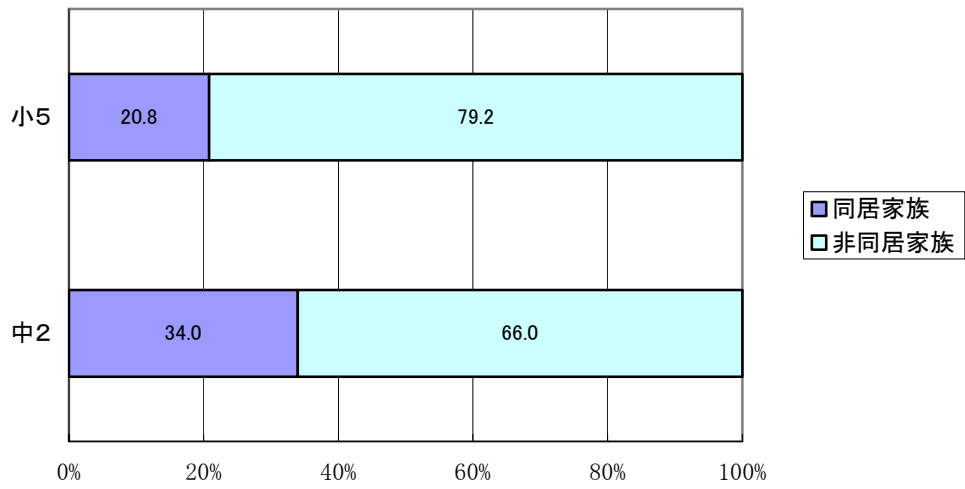
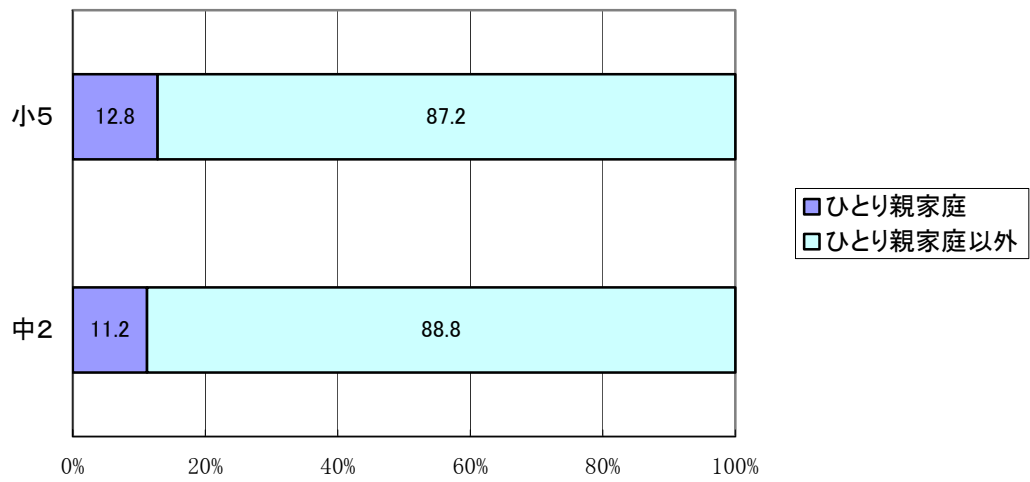


図 1-3 ひとり親家庭



2. 家族・家庭環境

同居していない祖父母との付き合いは、全体で5割ほどの子どもは月に1回以上は会っており、中2より小5の方が会う回数が多い傾向にある（図2-1）。同居していない家庭で祖父母に年に数回程度会うか、まったく会わない子どもは、小5で328人（非同居家庭の39%、小5全体の31%）、中2で300人（非同居家庭の46%、中2全体の30%）いた。これらの子ども・家庭は、親族によるつながりは希薄な状況にある（図2-2）。

また、中2に自分専用の一人部屋があるかどうかを尋ねたところ、全体で7割ほどの子どもが部屋を持っていた（図2-3）。

図2-1 同居していない祖父母と会う回数

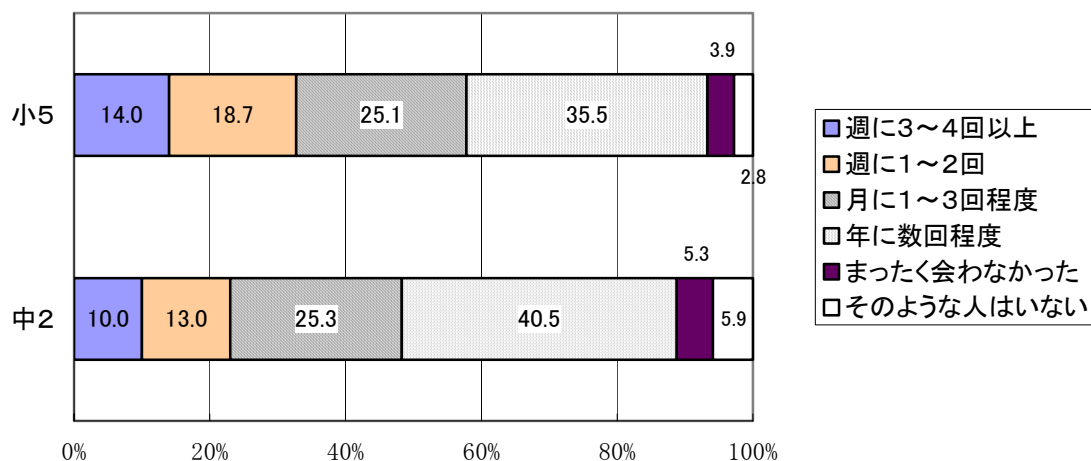


図2-2 同居していない祖父母と会う回数（祖父母同居家庭・非同居）

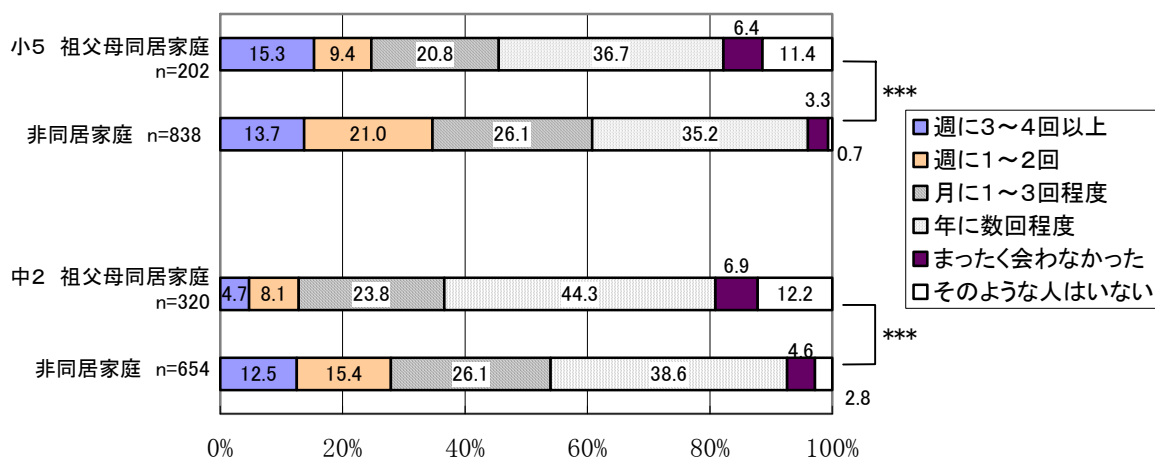


図 2-3 自分専用の部屋を持っているか（中2）

